

2015年3月31日

各 位

会社名 蝶理株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 先瀨 一夫  
 (コード番号 8014 東証第1部)  
 問合せ先 経営政策部長 河村 泰孝  
 (TEL. 03-5781-6201)

## ミヤコ化学株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、ミヤコ化学株式会社（以下「ミヤコ化学」）の発行済株式の全てを取得し、完全子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

今回の株式取得は、中期経営計画「躍進 2016」の基本戦略の一つである「新規投資・M&A」の実行を通じて、事業範囲の拡大、連単倍率の拡大を推進するものです。

### 1. 株式の取得の理由

ミヤコ化学は、1921年創業の業歴90余年を有する化学品・合成樹脂・医薬品・食品・包装材・電子部品等の原料・製品及び周辺材を取り扱う商社で、幅広い取扱商品と良質な取引先等の基盤を構築しております。90年以上の歴史に培われた幅広くかつ質の高いサービスの提供を背景に、主に国内ユーザーを中心としたビジネスを展開しております。

ミヤコ化学の取扱商品は、基礎化学品、産業資材、ファインケミカル、食品と幅広く、当社の展開する化学品事業の取扱商品と一致する部分があります。

当社は、国内事業を中心とするミヤコ化学を子会社化することにより、当社が基盤とする貿易（輸出入・海外取引）事業を補完し、国内外のバランスの取れた展開が可能となり、化学品事業の将来の拡充に向けて布石となると考えております。具体的には、ミヤコ化学が国内で調達する商材を当社の海外ネットワークを活用することで貿易取引の拡大を図るとともに、当社が海外で調達する商材をミヤコ化学の国内顧客に販売すること等によりシナジー効果が生じるものと考えております。

ミヤコ化学は、既に一定の事業規模を有しており、収益性は比較的安定しており、近年の業績は順調に拡大していることから、当社によるミヤコ化学の子会社化は、当社グループにおける事業規模及び収益性の拡大を期待することができ、ひいては企業価値の増大に資するものと考えております。

### 2. 異動する子会社の概要（ミヤコ化学の概要）

(1)	名 称	ミヤコ化学株式会社
(2)	所 在 地	東京都千代田区九段南一丁目6番17号

(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大田 義実			
(4) 事業内容	化学品・合成樹脂・医薬品・食品・包装材・電子部品等の原料・製品及び周辺材を取り扱う商社			
(5) 資本金	296百万円 (発行済み株式総数： 2,875,000株)			
(6) 設立年月	1947年11月			
(7) 大株主及び持株比率	KHネオケム株式会社 100%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係、人的関係、取引関係はありません。			
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態(単体)				
	決算期	2012年12月期	2013年12月期	2014年12月期
	純資産	3,450百万円	4,440百万円	5,020百万円
	総資産	20,735百万円	23,122百万円	21,894百万円
	1株当たり純資産	1,200円	1,544円	1,746円
	売上高	55,466百万円	57,993百万円	57,390百万円
	営業利益	713百万円	867百万円	1,100百万円
	経常利益	794百万円	971百万円	1,095百万円
	当期純利益	465百万円	702百万円	1,129百万円
	1株当たり当期純利益	161.56円	243.83円	393.00円
	1株当たり配当金	70円	99円	196円

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	KHネオケム株式会社 (旧協和発酵ケミカル(株))		
(2) 所在地	東京都中央区日本橋本町一丁目6番5号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 浅井 恵一		
(4) 事業内容	化学品の製造・販売		
(5) 資本金	12,000百万円		
(6) 設立年月	2010年12月		
(7) 純資産	18,565百万円		
(8) 総資産	88,772百万円		
(9) 大株主及び持株比率	日本産業第三号投資事業有限責任組合 (持株比率は非開示)		
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。	
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。	
	取引関係	当社と当該会社との間には、有機化学品(化粧品原料)の仕入取引が年間(2014/3期)170百万円ありますが、その他記載すべき取引関係はありません。 また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者	

		及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

#### 4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：－%)
(2) 取得株式数	2,875,000株 (議決権の数：2,875,000個)
(3) 取得価額	ミヤコ化学の普通株式 10,000百万円 (但し、株式取得時の現預金残高に応じて上記価額は調整される可能性があります。) なお、上記価額はミヤコ化学の業績計画をもとにDCF法、類似会社比準法による算定結果を総合的に勘案して算出しております。 アドバイザー費用等(概算額) 220百万円 合計(概算額) 10,220百万円
(4) 異動後の所有株式数	2,875,000株 (議決権の数：2,875,000個) (議決権所有割合：100.0%)

#### 5. 日程

(1) 取締役会決議	2015年3月31日
(2) 株式譲渡契約書締結日	2015年3月31日
(3) 株式譲渡実行日	2015年4月30日(予定)

#### 6. 今後の見通し

本件株式の取得により、ミヤコ化学は当社の連結子会社となります。なお、2015年3月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。当社グループの業績に与える影響につきましては、2015年3月期決算発表と合わせて公表予定の2016年3月期当社連結業績予想の中に織り込む予定であります。

#### 7. その他

本件取得は、独占禁止法第10条第2項に基づく届出にかかる公正取引委員会審査の結果において、排除措置命令の発令等、株式取得の実行を妨げる要因が存在しないことが前提となります。

以上